

内政・外交

- 3日、チセケディ大統領が東部情勢に関し演説を行い、若者に対し軍への協力を呼びかけた。
- 5日、コンゴ(民)東部情勢を巡り関係が悪化しているコンゴ(民)・ルワンダの関係改善を目指し、アンゴラの仲介により、アンゴラで、コンゴ(民)・ルワンダ・アンゴラの3外相が会談。
- 7日、コンゴ(民)軍用機がルワンダを領空侵犯。コンゴ(民)政府は、誤ってオーバーフライトしたものであり、領土侵害の意図はなかったものと釈明している。
- 6～10日、エジプト(シャルム・エル・シェイク)で開催された国連気候変動枠組条約第27回締約国会合(COP27)に、チセケディ大統領の代理としてサマ・ルコンデ首相が参加。
- 12～13日、チセケディ大統領は、キンシャサを訪問中のエンバロ・ギニアビサウ大統領、ロウレンソ・アンゴラ大統領、ケニヤッタ前ケニア大統領と面会。
- 12日、ゴマにケニア軍兵士の第一陣が到着。
- 18日、米・白・仏・英がM23の即時撤退を求める共同コミュニケを発出。
- 19～20日、チュニジアで開催された仏語圏サミットにサマ・ルコンデ首相が出席。
- 20～21日、ルト・ケニア大統領がコンゴ(民)を訪問し、21日にチセケディ大統領と面会。
- 22日、ンブンガニ保健大臣が、コロナの第6波の到来を発表。政府によれば、感染件数は増加しているが、重症度は低い。
- 23日、アンゴラ・ルアンダでコンゴ(民)東部情勢に係るミニ・サミットが開催され、25日18時からのM23の敵対行為停止と占領地域からの撤退、M23がこれを拒否する場合のEAC地域軍による介入等について合意。なお、カガメ・ルワンダ大統領はサミットを欠席。
- 26日、独立国家選挙委員会(GENI)が選挙カレンダーを発表。

経済

- 2日、IMFが拡大クレジットファシリティ(ECF)の第3回レビューのためのミッションを完了。21日、スタッフレベル合意に達したとの声明を発出。
- 11日、格付会社Moody'sが、コンゴ(民)の格付をCaa1からB3に引き上げ。格付の見通しは安定的。

(注) 本月報は、コンゴ(民)に関する各種報道等を元にとりまとめたものであり、当館がその内容の正確性や信憑性を保証するものではありません。また、日本政府やコンゴ(民)政府の公式見解と異なる場合があります。